

社会資本整備総合交付金（仕組み・配分の考え方）について

1. 社会資本整備総合交付金の制度

- 社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成 22 年度に創設。
- 地方公共団体が作成する「整備計画」単位で国費を配分する仕組みであり、計画単位で配分された国費の範囲内で、計画内のどの要素事業にどの程度充当するかについては、地域の実情に応じて地方公共団体が主体的に判断できる。
- 国土交通省は、都道府県に対し、主要要素事業について、参考値として「想定国費」を提示し、より地域の実情を把握している都道府県が「想定国費」を参考にして、整備計画の配分国費の範囲内でどのようにして計画に位置付けられた事業が実施できるかを検討し、管内市町村への配分を決定。
- アクセス道路の整備、国土強靱化、通学路の交通安全対策など、国として推進すべき政策に合致した事業に特化して策定される整備計画（重点計画）に対して、予算を重点配分する仕組みを講じている。
- なお、令和 8 年度においても、全国的に要望額が予算額を大きく上回る中（要望措置率 51%）、要望のあった都道府県・市町村のうち、約 1 割で対前年度比 50%未満の配分となるなど、すべての自治体の要望に十分に応えられていない状況。

2. 配分の考え方

- 交付金の配分にあたっては、限られた財源のもと、地方公共団体からの要望、事業の進捗状況、重点配分対象の有無等を総合的に勘案し、配分を実施。
- 具体的には、都道府県とりまとめによる各自治体の要望調書やヒアリングで把握する優先度、事業進捗や、首長等からの直接の要望や意見交換を通じて伺った地域の実情等を踏まえ、配分を実施。
- その上で、国全体の予算総額に収まることも確認しながら、最終的な配分額を決定。

3. 那須烏山市および那珂川町域における配分

公表している箇所表を集計したもの

(1) 那須烏山市（市域内の事業数：17）

	事業数	重点対象	R7 要望※	進捗状況
合計	17	9	5（うち重点3）	—
県事業	9	5	3（うち重点2）	R8:1 箇所完了予定
市事業	8	4	2（うち重点1）	R8:1 箇所完了予定(重点)

- ・配分結果（想定国費を積み上げた額）

※要望書に記載の事業数

⇒市事業の伸率：△26%、市事業と県事業の合計の伸率：+21%

(2) 那珂川町（町域内の事業数：12）

	事業数	重点対象	R7 要望※	進捗状況
合計	12	3	2（うち重点1）	—
県事業	10	3	2（うち重点1）	R8:2 箇所完了予定
町事業	2	0	0	R8:完了予定なし

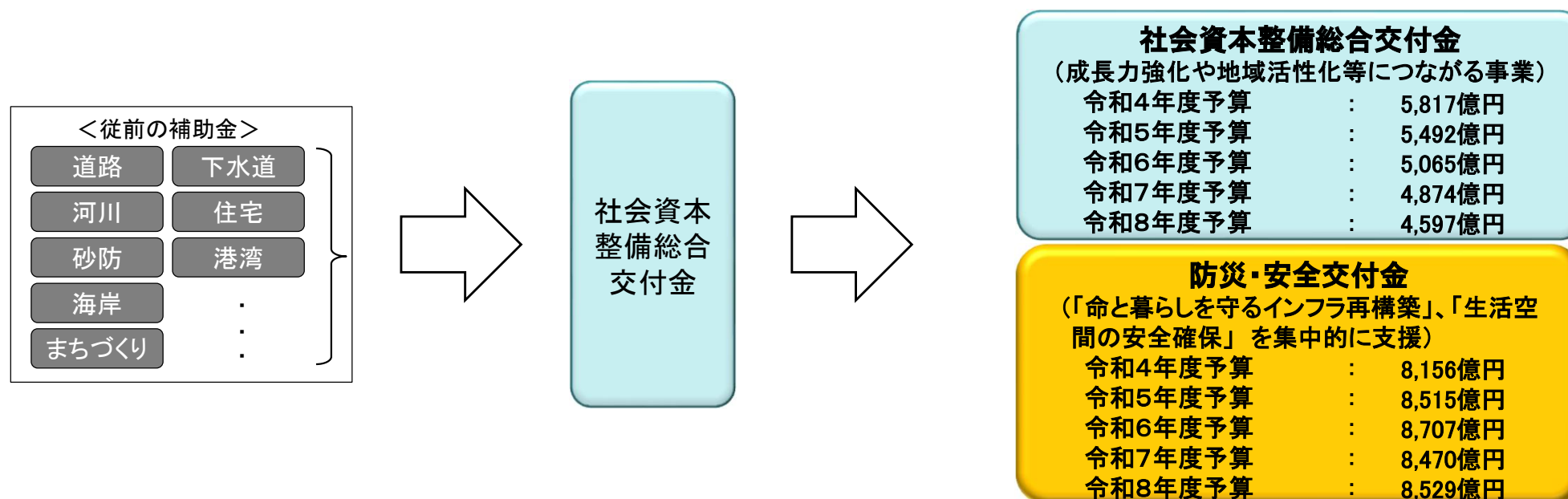
- ・配分結果（想定国費を積み上げた額）

※要望書に記載の事業数

⇒町事業の伸率：△54%、市事業と県事業の合計の伸率：+22%

社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金

- ◇ 社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- ◇ 防災・安全交付金は、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組みを集中的に支援するため、平成24年度補正予算において創設。



両交付金の概要

- ◇ 地方公共団体は、地域が抱える政策課題を自ら抽出し、定量的な指標による目標を設定した、おおむね3～5年の「社会資本総合整備計画」を作成。(国は整備計画に対して国費を配分)
- ◇ 計画へ配分された国費の範囲内で、地方公共団体が自由に計画内の各事業(要素事業)へ国費を充当。
- ◇ 基幹事業(道路、河川等の17事業)の効果を一層高めるソフト事業(効果促進事業)についても、一定の範囲内で創意工夫を生かして実施可能。
- ◇ 地方公共団体が、自ら整備計画の事前評価・事後評価を実施し、HP等により公表。

道路事業における社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金の重点配分の概要

※下線部はR8拡充・見直し内容

- 社会資本整備総合交付金においては、民間投資・需要を喚起する道路整備により、ストック効果を高め、活力ある地域の形成を支援するとの考えの下、広域的な道路計画や災害リスク等を勘案し、以下の事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。
- 防災・安全交付金においては、国民の命と暮らしを守るインフラ再構築、生活空間の安全確保を図るとの考えの下、以下の事業にそれぞれ特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。

社会資本整備総合交付金

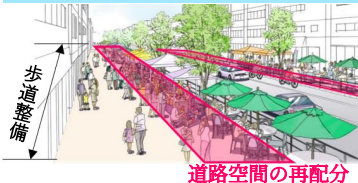
《ストック効果を高めるアクセス道路の整備》

- 駅の整備や工業団地の造成など民間投資と供用時期を連携し、人流・物流の効率化や成長基盤の強化に資するアクセス道路整備事業



《歩行者の利便増進や地域の賑わい創出に資する道路事業》

- 歩行者利便増進道路に指定された道路（見込みを含む）における歩行者の利便増進や地域の賑わい創出に資する道路事業



→まちなかウォークブル推進事業と連携して行う事業に対して特に重点的に配分

《道の駅の機能強化》

- 「防災道の駅」、「道の駅」応援パッケージに選定された「道の駅」の機能強化
- 子育て応援等の「道の駅」の機能強化（衛生環境の改善等を含む）
- 道の駅の防災設備等の機能強化



《公共交通の走行環境整備》

- 交通やまちづくりに関する計画に位置付けられた公共交通の走行環境整備（自動運転を含む）



《道路脱炭素化推進計画に基づく事業》

- 低炭素アスファルトを活用する事業
- 道路照明のLED化を行う事業



低炭素アスファルトの活用 道路照明のLED化

防災・安全交付金

《子供の移動経路等の生活空間における交通安全対策》

- 通学路交通安全プログラムに基づく交通安全対策

⇒ビッグデータを活用した生活道路対策に対して特に重点的に配分

- 未就学児が日常的に集団で移動する経路における交通安全対策

- 鉄道との結節点における歩行空間のユニバーサルデザイン化

- 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間整備

⇒自転車道、自転車専用通行帯の整備およびナショナルサイクルルートにおける自転車通行空間整備に対して特に重点的に配分



歩道拡幅



自転車通行空間の整備

《国土強靱化地域計画に基づく事業》

- 重要物流道路の脆弱区間の代替路や災害時拠点（備蓄基地・総合病院等）への補完路として、国土交通大臣が指定した道路の整備事業

- 災害時にも地域の輸送等を支える道路の整備や防災・減災に資する事業のうち、早期の効果発現が見込める事業



重要物流道路の代替路や補完路の整備



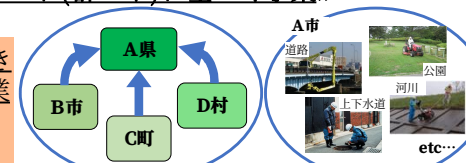
法面法枠工



雪崩防止柵

《地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)に基づく事業》

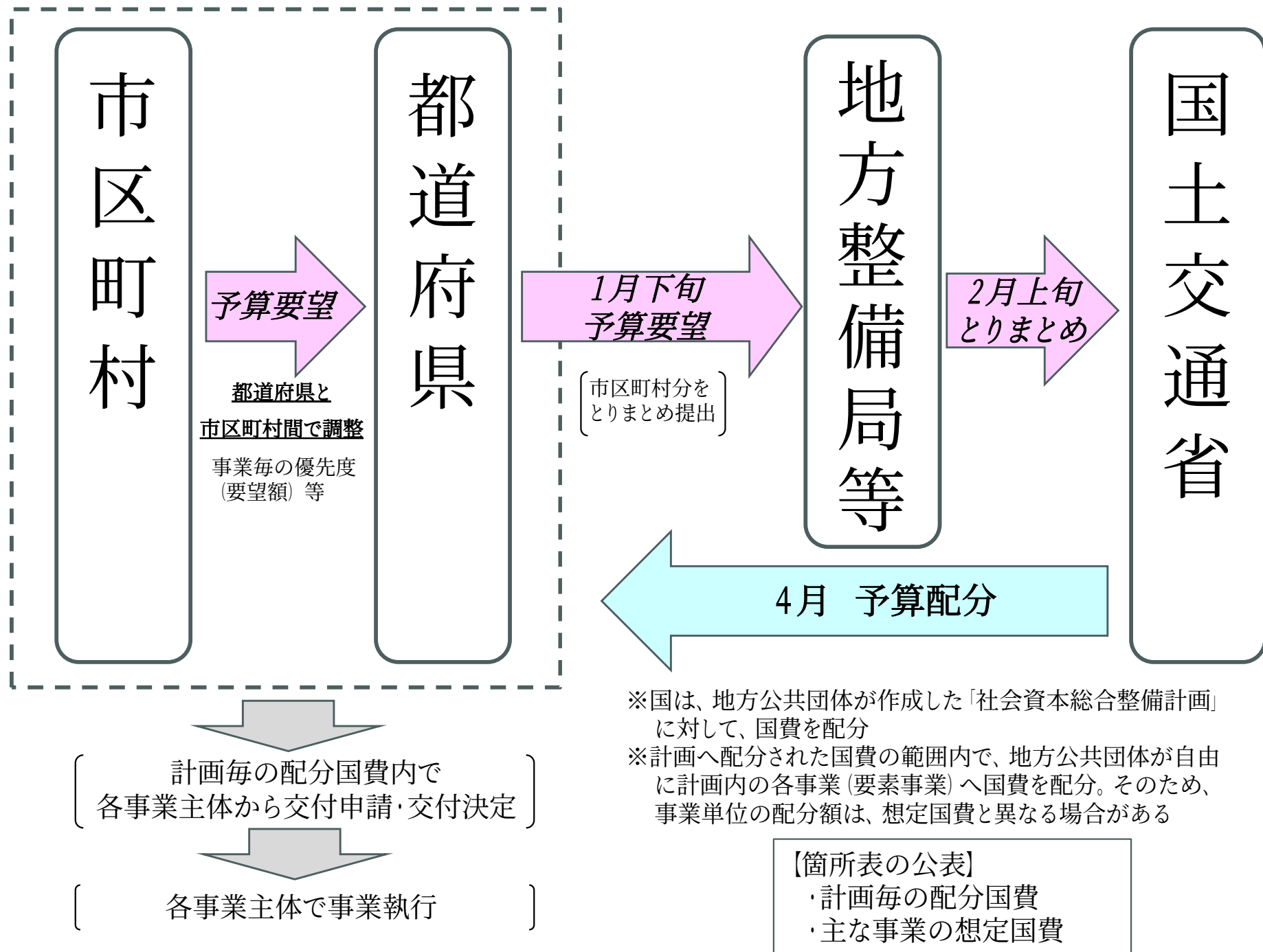
- 群マネの実施方針(公表)に基づき広域連携事業又は多分野連携事業にて行う老朽化対策（舗装・附属物等）



広域連携のイメージ

多分野連携のイメージ

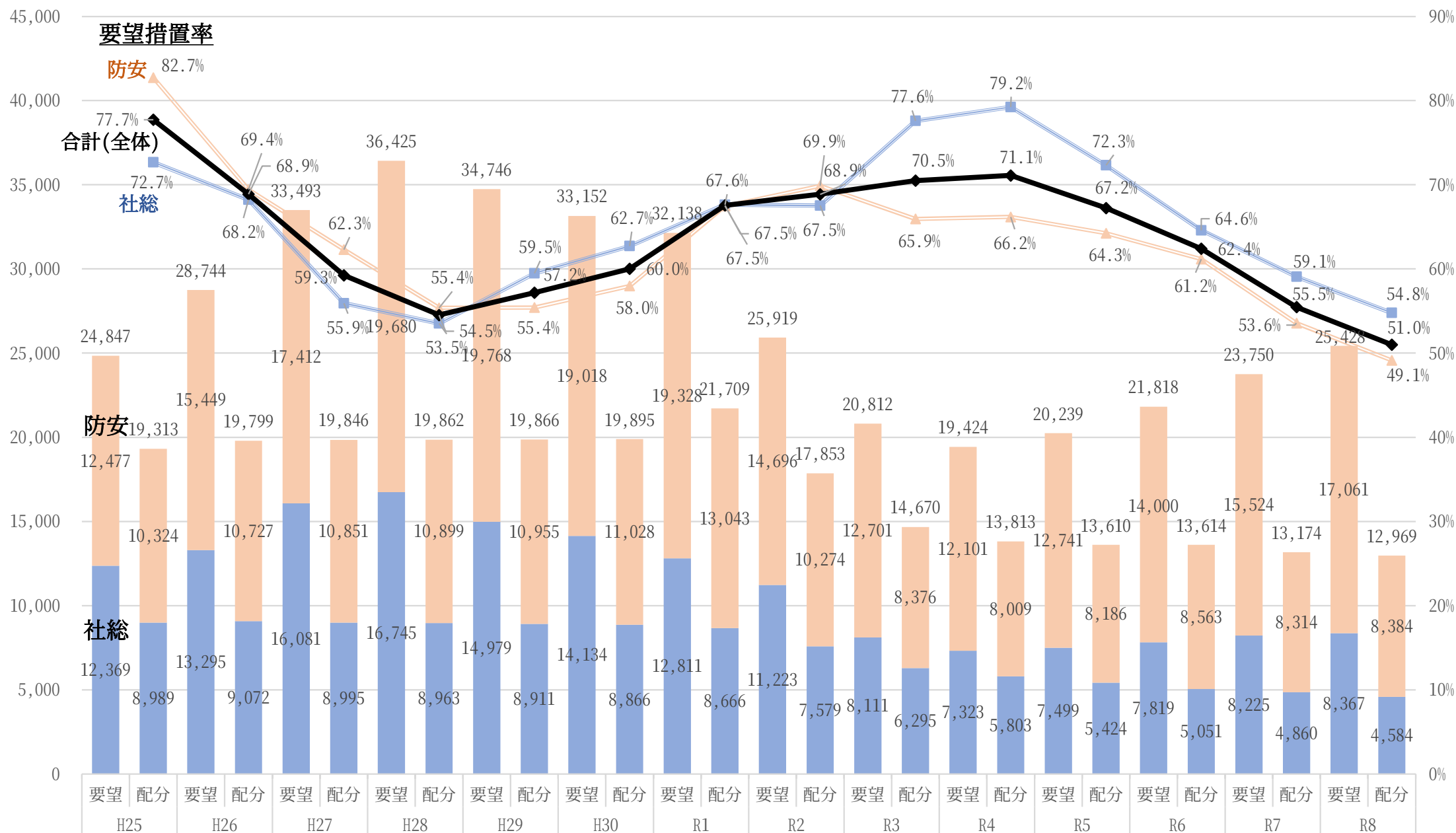
＜社会資本整備交付金＞要望から配分・執行までの流れ



社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の要望額・配分額等の推移

(単位：億円)

※R1,R2の計数は臨時・特別の措置を含む



栃 木 県

道 路 局

令和8年度 当初予算 社会資本整備総合交付金の配分（道路分）

（栃木県）

防災・安全交付金

（単位：千円）

計画名	計画策定主体	重点計画	想定国費	備考
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備 2 0 2 3	栃木県, 宇都宮市, 栃木市, 鹿沼市, 日光市, 小山市, 真岡市, 矢板市, 那須塩原市, さくら市, 下野市, 益子町, 壬生町, 高根沢町, 那須町, 上三川町, 野木町, 茂木町	○	2, 604, 854	別紙
栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保（防災・安全）	栃木県	○	1, 735, 250	別紙
防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備（防災・安全） 2 0 2 5	栃木県, 栃木市, 矢板市, 那須烏山市, 下野市, 茂木町, 壬生町, 高根沢町	○	1, 442, 113	別紙
とちぎの安全・安心を確保する強くしなやかな道路づくり 2 0 2 2	栃木県, 宇都宮市, 足利市, 栃木市, 佐野市, 鹿沼市, 小山市, 真岡市, 大田原市, 那須塩原市, さくら市, 下野市, 市貝町, 芳賀町, 野木町, 高根沢町, 那須町, 那珂川町, 日光市, 矢板市		2, 056, 633	別紙
合 計			7, 838, 850	

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。
※ 道路事業が含まれている計画名等を記載。想定国費は、配分国費のうち道路分として想定される国費を記載。

令和8年度 当初予算 社会資本整備総合交付金の配分（道路分）

（栃木県）

社会資本整備総合交付金

（単位：千円）

計画名	計画策定主体	重点計画	想定国費	備考
栃木県の市街地内における鉄道駅アクセス道路等の強化	栃木県	○	271,150	別紙
とちぎの成長・発展を支える社会基盤整備2022	栃木県, 真岡市, 市貝町, 芳賀町, 高根沢町, 下野市, 上三川町	○	232,021	別紙
地方創生、防災の拠点となる「道の駅」機能向上・改修計画	栃木県, 下野市, 茂木町	○	149,987	別紙
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	栃木県, 宇都宮市, 栃木市, 日光市, 大田原市, 那須塩原市, 那須烏山市, 下野市, 益子町, 茂木町, 塩谷町, 那須町, 上三川町, 市貝町, 壬生町, 高根沢町		3,034,088	別紙
宇都宮都市圏における拠点間ネットワークの連携強化と都市基盤の機能・質を高めるまちづくり（第三期）	宇都宮市		627,500	別紙
足利市における鉄道駅アクセス強化によるにぎわいのあるまちづくり	足利市		170,000	別紙
六美町北部地区における良好な住環境の構築（第二期）	栃木県		63,000	別紙
益子町役場周辺における安全安心な住環境の構築（第2期）	栃木県		42,500	別紙
国谷駅西口における安全で良好な都市環境の構築	壬生町		28,253	別紙
佐野駅周辺地区におけるまちづくり	佐野市		27,000	別紙
快適で安全な那須烏山市中心部におけるにぎわいのまちづくり計画	那須烏山市		22,220	
仁良川地区の安全安心で住みやすいまちづくり（第二期）	下野市		20,500	
栃木県の市街地内における拠点間ネットワークの連携強化 第2期	栃木県		10,750	
合 計			4,698,969	

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

※ 道路事業が含まれている計画名等を記載。想定国費は、配分国費のうち道路分として想定される国費を記載。

令和8年度 当初予算 防災・安全交付金（道路分）

（栃木県）

（重点計画）

（国費：千円）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備2023	（一）西川田停車場線 西川田工区	栃木県	77,825
	（一）下日向栗野線 八幡前工区	栃木県	11,000
	（主）栃木栗野線 深程工区	栃木県	96,920
	（主）宇都宮今市線 小代工区	栃木県	44,550
	（主）桐生岩舟線 静工区	栃木県	22,632
	（一）野田多々良停車場線 久野小前工区	栃木県	24,692
	（一）下野二宮線 薬師寺工区	栃木県	23,650
	（一）佐野太田線 福居町工区	栃木県	280,500
	（主）黒磯黒羽線 中野内工区	栃木県	16,500
	（一）下岡本上三川線 下川岸工区	栃木県	39,242
	（一）赤岩足利線 八木宿交差点	栃木県	99,343
	（主）桐生田沼線 戸奈良工区	栃木県	71,081
	（国）294号 谷浅見北工区	栃木県	32,450
	（一）益子公園線 益子工区	栃木県	43,587
	（一）太平山公園線 平井町工区	栃木県	19,607
	（国）294号 野上工区	栃木県	55,000
	（一）石裂上日向線 下久我工区	栃木県	13,392
	（主）宇都宮笠間線 中飯工区	栃木県	22,412
	（主）那須黒羽茂木線 下境工区	栃木県	22,550
	（一）板荷玉田線 板荷小工区	栃木県	22,824
	（国）121号 京泉Ⅱ工区	栃木県	156,750
	（一）中野福居線 御厨小前工区	栃木県	33,000
	（一）下大羽益子線 道祖土工区	栃木県	55,000
	（国）119号 下鉢石町工区	栃木県	110,000
	（主）今市氏家線 矢野口工区	栃木県	13,750
	（主）栃木佐野線 皆川城内工区	栃木県	81,620
	（国）293号 田所町工区	栃木県	11,000
	（一）石末真岡線 飯貝工区	栃木県	5,500
	（主）那須黒羽茂木線 増井工区	栃木県	11,000
	（市）1033号線 大宮町工区	栃木市	8,250
	（市）1073号線 藤岡町赤麻工区	栃木市	17,600
	（市）0328号線 茂呂工区	鹿沼市	40,037
	（市）0029号線 上石川工区	鹿沼市	98,757
	（市）御幸町～松原町線ほか1路線 御幸町工区	日光市	20,593
	（市）森友～芹沼線 荊沢南工区	日光市	68,860
	（市）263号線 東野田工区	小山市	8,335
	（市）新南・下中野線 新南・槻沢工区	那須塩原市	14,046
	（町）155号線 益子工区	益子町	15,400
	（町）二級70号 北小林工区	壬生町	21,114
	（町）二級56号 下稲葉工区	壬生町	35,863
	（町）二級59号 壬生丁工区	壬生町	16,148
	（一）草久栗野線 口栗野工区	栃木県	11,000
	（国）119号 上・中鉢石町工区	栃木県	172,975
	（主）那須烏山矢板線 熊田工区	栃木県	26,400
	（一）熊田喜連川線 三箇工区	栃木県	35,750
	（市）14238号線 皆川城内町工区	栃木市	3,190

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備 2023	(町) 1-16号線 坂上工区	上三川町	16,830
	(国) 123号 大沢工区	栃木県	5,500
	(主) 大田原氏家線 横町工区	栃木県	28,050
	(市) U1-10号 氏家工区	さくら市	13,658
	(町) 4-172号線 東蓼沼工区	上三川町	11,220
	(町) 3-039号線 上蒲生工区	上三川町	2,244
	(主) 鹿沼日光線 西小前工区	栃木県	11,000
	(主) 宇都宮結城線 しらさぎ工区	栃木県	30,250
	(主) 宇都宮今市線 城山東工区	栃木県	13,750
	(国) 119号 大沢小前工区	栃木県	22,825
	(主) 桐生岩舟線 免鳥町工区	栃木県	22,000
	(主) 今市氏家線 東町工区	栃木県	11,000
	(主) 藤原宇都宮線 松田新田工区	栃木県	19,387
	(一) 上永野下永野線 中坪工区	栃木県	11,000
	(市) 637号線 駒生町工区	宇都宮市	35,597
	(市) 2033号線 都賀町合戦場工区	栃木市	23,650
	(町) 3-135号線 川中子工区	上三川町	11,220
	(町) 上新砂田線 郭内工区	茂木町	64,130
栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保 (防災・安全)	3・5・102号 家富町堀込線 (中橋)	栃木県	1,268,300
	3・4・201号 沼和田川原田線 (片柳町)	栃木県	26,950
	3・4・306号 中郷八木岡線 (荒町)	栃木県	35,750
	3・4・1号前橋水戸線ほか3路線 (本町)	栃木県	145,200
	3・4・1号 中田原美原線 (城山)	栃木県	114,400
防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備 (防災・安全) 2025	(国) 293号 鹿子畑工区	栃木県	9,762
	(国) 293号 三輪工区	栃木県	100,023
	(主) 那須黒羽茂木線 和見工区	栃木県	67,100
	(主) 栃木小山線 卒島・立木工区	栃木県	550,000
	(国) 294号 千本Ⅱ工区	栃木県	74,250
	(市) 1066号線 藤岡町蛭沼工区	栃木市	22,550
	(市) 関下精神場線 神長Ⅱ工区	那須烏山市	7,858
	(市) 浄土入山線 下境工区	那須烏山市	26,108
	(市) 大桶白久線 白久Ⅱ工区	那須烏山市	2,777
	(市) 1153号線 下野SICⅡ工区	下野市	49,500
	(町) 2-308号 おもちゃのまちⅡ工区	壬生町	22,000
	(町) 2-305号 おもちゃのまち工区	壬生町	25,300
	(町) 2-306号 おもちゃのまち工区	壬生町	18,375
	(町) 2-772号線、2-777号線 壬生丁工区	壬生町	89,259
	(町) 2-280号 おもちゃのまち工区	壬生町	18,375
	(町) 2-282号 おもちゃのまちⅡ工区	壬生町	9,350
	(町) 380号線 大谷工区	高根沢町	30,525
	(町) 108号線 桑窪工区その3	高根沢町	15,262
	(市) 1-2号線 下野SICⅢ工区	下野市	27,500
	(主) 藤原宇都宮線 上田原北工区	栃木県	87,560
	(一) 結城石橋線 多功工区	栃木県	89,704
	(主) 藤原宇都宮線 東房工区	栃木県	33,220
	(市) 谷浅見平野線 谷浅見工区	那須烏山市	21,498
	(町) 三坂北1・2号線 三坂工区	茂木町	25,942

(一般計画)

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
とちぎの安全・安心を確保する強くしなやかな道路づくり2022	(主) 宇都宮栃木線ほか16路線 下砥上アンダーほか	栃木県	75,500
	(一) 板荷玉田線 辺釣工区	栃木県	26,000
	(国) 293号 仁神堂工区	栃木県	205,000
	(主) 川俣温泉川治線 若間工区	栃木県	127,500
	(国) 120号外8路線 日光市外	栃木県	32,000
	(主) 川俣温泉川治線外80路線 日光市外	栃木県	68,000
	(国) 120号外112路線 除雪機械	栃木県	60,623
	(国) 120号外21路線 I P 化	栃木県	30,000
	(一) 小山結城線 新川橋工区	栃木県	115,000
	(主) 羽生田上蒲生線 若草町工区	栃木県	20,000
	(国) 461号 大山田下郷工区	栃木県	40,000
	(一) 名草小俣線 名草中町工区	栃木県	25,000
	(市) 1031号線外 千渡工区	鹿沼市	22,077
	(市) 0006号線 千渡工区	鹿沼市	18,420
	(市) 4503号線ほか1路線 迫間田工区	小山市	9,435
	(市) 1-14号線 仁良川・東根工区	下野市	17,000
	(町) 一級幹線2号線 南赤塚工区	野木町	11,930
	(町) 上郷須賀川線 大山田上郷工区	那珂川町	10,335
	(町) 薬利後沢線 東戸田工区	那珂川町	12,289
	(主) 佐野古河線 高萩町工区	栃木県	45,000
	(主) 今市氏家線 塩野室交差点東工区	栃木県	37,500
	(主) 羽生田上蒲生線 上古山工区	栃木県	20,000
	(市) 大田原野崎線 末広・美原工区	大田原市	34,560
	(市) 七軒町川下線 若草工区	大田原市	28,560
	(市) 野崎工業団地東線 上石上工区	大田原市	37,800
	(市) 大神福原線 福原工区	大田原市	27,520
	(市) 2-10号線 細谷・橋本工区	下野市	12,875
	(町) 池田・高久駅線ほか 那須町	那須町	10,000
	(一) 矢又大内線 大内工区	栃木県	7,500
	(国) 400号 那須塩原市関谷	栃木県	52,500
	(市) 2065号線 平井町工区	栃木市	19,135
	(町) 芦ノ又・赤坂線 芦ノ又工区	那須町	29,279
	(市) 1001号線 大平町土与工区	栃木市	25,000
	(市) 上町・針生2号線 上町工区	矢板市	8,599
	(市) 長井・幸岡1号線、泉・長井1号線 長井工区その2	矢板市	55,500
	(市) 木幡・東町3号線 東町工区	矢板市	15,638
	(市) 4133号線 薬師寺工区	下野市	35,000
	(主) 栃木二宮線 仁良川工区	栃木県	13,500
	(国) 293号 矢又工区	栃木県	12,750
	(国) 461号 大山田下郷南工区	栃木県	7,500
	(国) 119号 徳次郎北工区	栃木県	10,000
	(主) 宇都宮結城線 築瀬工区	栃木県	25,000
	(国) 122号 日足トンネル	栃木県	45,000
	(主) 宇都宮真岡線 上桑島工区	栃木県	32,000
	(国) 119号 徳次郎西工区	栃木県	50,000
	(主) 今市氏家線 和田工区	栃木県	10,000
	(一) 佐久山喜連川線 下河戸工区	栃木県	2,500
	(一) 安塚雀宮線 五代工区	栃木県	40,000

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
とちぎの安全・安心を確保する強くしなやかな道路づくり2022	市道2688号線御幸町アンダー	宇都宮市	15,500
	(市)1024号線 大皆川工区	栃木市	11,597
	(市)1001号線ほか110路線 高谷町工区ほか	栃木市	15,000
	(市)4231号線 千駄塚工区	小山市	32,500
	(市)121号線 石島工区	真岡市	24,972
	(市)幸岡・鹿島町1号線 川崎反町工区 東武橋	矢板市	26,000
	(町)南赤塚45号線 南赤塚工区	野木町	17,500

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

令和8年度 当初予算 社会資本整備総合交付金（道路分）

（栃木県）

（重点計画）

（国費：千円）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
栃木県の市街地内における鉄道駅アクセス道路等の強化	3・3・901号 おもちゃのまち下古山線（若草町）	栃木県	48,950
	3・3・901号 おもちゃのまち下古山線（おもちゃのまち）	栃木県	222,200
とちぎの成長・発展を支える社会基盤整備2022	（一）境間々田線 平和潤島工区	栃木県	103,565
	（町）赤羽工業団地南線ほか2路線 赤羽工区	市貝町	12,100
	（一）結城石橋線 花田工区	栃木県	10,334
	（主）真岡那須烏山線 下柏崎工区	栃木県	25,470
	（市）8370号線 花田工区	下野市	10,202
	（町）4-130号線 磯岡工区	上三川町	22,440
	（町）3-001号線 石田工区	上三川町	22,440
地方創生、防災の拠点となる「道の駅」機能向上・改修計画	（一）黒磯田島線「道の駅」明治の森・黒磯	栃木県	44,000
	（国）293号「道の駅」ぱとう	栃木県	30,250
	（市）1-14号線 「道の駅」しもつけ	下野市	21,714
	（国）123号「道の駅」もてぎ	栃木県	33,000
	（町）桜田線「道の駅」もてぎ	茂木町	17,723

（一般計画）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	（主）栃木二宮線 長島工区	栃木県	33,340
	（主）鹿沼下野線 小金井工区	栃木県	8,175
	（主）宇都宮鹿沼線 飯田工区	栃木県	52,500
	（国）121号 文挾バイパス	栃木県	233,325
	（国）293号 楡木バイパスⅡ期工区	栃木県	44,000
	（一）上高根沢氏家線 櫻野工区	栃木県	222,125
	（一）塙芳賀線 七井・多田羅工区	栃木県	16,150
	（主）宇都宮鹿沼線 飯岡東工区	栃木県	16,130
	（一）栃木環状線 今泉町工区	栃木県	49,625
	（一）下岡本上三川線 上郷南工区	栃木県	114,000
	（主）宇都宮那須烏山線 泉町交差点	栃木県	67,775
	（一）鹿沼環状線 千渡北工区	栃木県	80,000
	（主）那須黒羽茂木線 亀久Ⅱ工区	栃木県	27,790
	（主）那須西郷線 池田工区	栃木県	84,000
	（一）佐久山喜連川線 早乙女工区	栃木県	60,500
	（主）宇都宮向田線 上高根沢工区	栃木県	15,000
	（一）築地吉水線 築地工区	栃木県	36,250
	（主）今市氏家線 大久保工区	栃木県	30,820
	（主）宇都宮結城線 上蒲生工区	栃木県	112,500
	（一）西田井二宮線 東大島工区	栃木県	43,330
	（国）121号 上石川工区	栃木県	20,275
	（主）那須黒羽茂木線 塩田工区	栃木県	13,430
	（一）芳賀茂木線 田野辺工区	栃木県	11,580
	（一）西小塙真岡線 小林工区	栃木県	13,430
	（主）那須烏山御前山線 上境工区	栃木県	17,000
	（国）294号 大桶下工区	栃木県	24,900
	（一）矢又大内線 木戸工区	栃木県	2,500
	（国）461号 大平工区	栃木県	24,125
	（国）461号 大山田上郷工区	栃木県	5,000

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	(主) 小山環状線 栗宮アンダー工区	栃木県	57,995
	(市) 6441号線 宝木北工区	宇都宮市	23,675
	(市) 2457号線 駒生工区	宇都宮市	40,175
	(市) 6440号線 宝木南工区	宇都宮市	23,675
	(市) 1033号線 日ノ出町工区	栃木市	35,262
	(市) 2089号線 大平町富田工区	栃木市	15,000
	(市) 大沢～大渡線 薄井沢工区	日光市	44,850
	(市) 中田原東那須野線 下深田工区	大田原市	11,700
	(市) 新幹線側道西3号線 上厚崎・沓掛工区	那須塩原市	119,290
	(市) 湯街道2号線 黒磯工区	那須塩原市	950
	(市) 大金東原線 東原工区	那須烏山市	11,011
	(市) 富士見台工業団地線 藤田工区	那須烏山市	6,060
	(市) 1-3号線 小金井工区	下野市	36,750
	(市) 2-7号線 下古山工区	下野市	18,550
	(町) 170号線 益子工区	益子町	16,025
	(町) 穂積・大日向線 大日向工区	那須町	14,663
	(主) 真岡上三川線 上三川工区	栃木県	12,500
	(一) 東野田古河線 矢畑工区	栃木県	15,425
	(市) 土沢宮本～中耕地線 土沢工区	日光市	11,500
	(主) 真岡那須烏山線 祖母井Ⅱ工区	栃木県	37,970
	(町) 700号線 宝積寺工区	高根沢町	45,750
	(町) 石住・寄居線 寄居工区	那須町	1,825
	(町) 合柄橋寺小路線 井戸神工区	塩谷町	11,828
	(主) 栃木二宮線 大宮Ⅱ工区	栃木県	31,750
	(主) 常陸太田那須烏山線 宮原工区	栃木県	5,000
	(一) 日光今市線 所野工区	栃木県	46,310
	(主) 藤原宇都宮線 上田原工区	栃木県	20,000
	(主) 宇都宮茂木線 市貝バイパス工区	栃木県	283,580
	(主) 宇都宮船生高德線 佐貫工区	栃木県	12,230
	(主) 那須高原線 広谷地工区	栃木県	4,850
	(国) 121号 文挾町交差点工区	栃木県	13,160
	(主) 西那須野那須線 黒磯那須バイパス	栃木県	120,000
	(一) 熊田喜連川線 南葛城工区	栃木県	12,230
	(市) 653号線 駒生工区	宇都宮市	25,675
	(市) 宮原森下線 宮原工区	那須烏山市	7,196
	(市) 5111号線外1路線 笹原工区	下野市	25,464
宇都宮都市圏における拠点間ネットワークの連携強化と都市基盤の機能・質を高めるまちづくり(第三期)	宇都宮大学東南部第2地区(3・3・105産業通り外)	宇都宮市	78,500
	小幡・清住地区(3・4・102宇都宮日光線外)	宇都宮市	35,500
	3・4・106号 塙田平出線	宇都宮市	418,500
	3・3・105号 産業通り(陽東Ⅱ)	宇都宮市	17,000
足利市における鉄道駅アクセス強化によるにぎわいのあるまちづくり	大日西地区((都)家富町堀込線外)	足利市	53,500
	中央地区((都)家富町堀込線)	足利市	71,000
	(都)川崎渡良瀬橋線外	足利市	38,500
六美町北部地区における良好な住環境の構築(第二期)	(都)おもちゃのまち下古山線外3路線 六美町北部地区	栃木県	63,000
益子町役場周辺における安全安心な住環境の構築(第2期)	(都)益子石並通り、益子中央通り 益子町役場周辺地区	栃木県	42,500
国谷駅西口における安全で良好な都市環境の構築	3・4・902国谷駅前線(国谷駅前広場)	壬生町	28,000
佐野駅周辺地区におけるまちづくり	都市計画道路3・4・201号高砂植下線(第3工区)	佐野市	27,000

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

栃 木 県

道 路 局

令和7年度 当初予算 社会資本整備総合交付金の配分（道路分）

（栃木県）

防災・安全交付金

（単位：千円）

計画名	計画策定主体	重点計画	想定国費	備考
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備2023	栃木県, 宇都宮市, 栃木市, 鹿沼市, 日光市, 小山市, 真岡市, 矢板市, 那須塩原市, さくら市, 下野市, 益子町, 壬生町, 高根沢町, 那須町, 上三川町, 野木町	○	2,409,020	別紙
防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備（防災・安全）2025	栃木県, 栃木市, 矢板市, 那須烏山市, 下野市, 茂木町, 壬生町, 高根沢町	○	1,652,393	別紙
栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保（防災・安全）	栃木県	○	1,161,489	別紙
とちぎの安全・安心を確保する強くしなやかな道路づくり2022	栃木県, 宇都宮市, 足利市, 栃木市, 佐野市, 鹿沼市, 小山市, 真岡市, 大田原市, 那須塩原市, さくら市, 下野市, 市貝町, 芳賀町, 野木町, 高根沢町, 那須町, 那珂川町, 日光市, 矢板市		1,536,119	別紙
合 計			6,759,021	

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

※ 道路事業が含まれている計画名等を記載。想定国費は、配分国費のうち道路分として想定される国費を記載。

令和7年度 当初予算 社会資本整備総合交付金の配分（道路分）

（栃木県）

社会資本整備総合交付金

（単位：千円）

計画名	計画策定主体	重点計画	想定国費	備考
とちぎの成長・発展を支える社会基盤整備2022	栃木県, 真岡市, 市貝町, 芳賀町, 高根沢町, 下野市	○	378,565	別紙
地方創生、防災の拠点となる「道の駅」機能向上・改修計画	栃木県, 下野市	○	98,450	別紙
栃木県の市街地内における鉄道駅アクセス道路等の強化	栃木県	○	67,787	別紙
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	栃木県, 宇都宮市, 栃木市, 日光市, 大田原市, 那須塩原市, 那須烏山市, 下野市, 益子町, 茂木町, 塩谷町, 那須町, 上三川町, 市貝町, 壬生町, 高根沢町		2,500,694	別紙
宇都宮都市圏における拠点間ネットワークの連携強化と都市基盤の機能・質を高めるまちづくり（第二期）	宇都宮市, 芳賀町		636,644	別紙
栃木県の市街地内における拠点間ネットワークの連携強化 第2期	栃木県		206,695	別紙
足利市における鉄道駅アクセス強化によるにぎわいのあるまちづくり	足利市		79,538	別紙
国谷駅西口における安全で良好な都市環境の構築	壬生町		75,124	別紙
六美町北部地区における良好な住環境の構築（第二期）	栃木県		71,740	別紙
仁良川地区の安全安心で住みやすいまちづくり（第二期）	下野市		48,680	別紙
益子町役場周辺における安全安心な住環境の構築(第2期)	栃木県		28,001	
佐野駅周辺地区におけるまちづくり	佐野市		24,437	別紙
快適で安全な那須烏山市中心部におけるにぎわいのまちづくり計画	那須烏山市		5,050	
合 計			4,221,405	

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

※ 道路事業が含まれている計画名等を記載。想定国費は、配分国費のうち道路分として想定される国費を記載。

令和7年度 当初予算 防災・安全交付金（道路分）

（栃木県）

（重点計画）

（国費：千円）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備2023	（一）小山都賀線 国府町工区	栃木県	44,000
	（一）西川田停車場線 西川田工区	栃木県	82,500
	（一）下日向栗野線 八幡前工区	栃木県	31,900
	（主）栃木栗野線 深程工区	栃木県	82,500
	（主）宇都宮今市線 小代工区	栃木県	73,287
	（主）桐生岩舟線 静工区	栃木県	11,275
	（一）西那須野薄葉線 太夫塚工区	栃木県	35,750
	（一）下野二宮線 薬師寺工区	栃木県	16,940
	（主）鹿沼足尾線 大越路工区	栃木県	22,000
	（一）佐野太田線 福居町工区	栃木県	120,450
	（主）黒磯黒羽線 中野内工区	栃木県	47,575
	（一）小林逆面線 中里町工区	栃木県	66,000
	（一）下岡本上三川線 下川岸工区	栃木県	14,850
	（一）赤岩足利線 八木宿交差点	栃木県	67,650
	（主）桐生田沼線 戸奈良工区	栃木県	26,125
	（国）294号 谷浅見北工区	栃木県	57,750
	（一）益子公園線 益子工区	栃木県	46,750
	（一）太平山公園線 平井町工区	栃木県	13,337
	（国）294号 野上工区	栃木県	29,370
	（一）石裂上日向線 下久我工区	栃木県	30,250
	（主）宇都宮笠間線 中飯工区	栃木県	41,250
	（一）板荷玉田線 板荷小工区	栃木県	75,625
	（国）121号 京泉Ⅱ工区	栃木県	33,000
	（一）中野福居線 御厨小前工区	栃木県	47,327
	（一）下大羽益子線 道祖土工区	栃木県	52,800
	（国）119号 下鉢石町工区	栃木県	73,040
	（主）今市氏家線 矢野口工区	栃木県	33,550
	（主）栃木佐野線 皆川城内工区	栃木県	39,600
	（国）293号 田所町工区	栃木県	58,300
	（主）西那須野那須線 埼玉工区	栃木県	11,000
	（一）中田原寒井線 中田原工区	栃木県	33,550
	（主）鹿沼足尾線 下南摩工区	栃木県	24,750
	（一）石末真岡線 飯貝工区	栃木県	27,500
	（市）704号線 雀の宮工区	宇都宮市	29,700
	（市）4866号線 鶴田町工区	宇都宮市	11,000
	（市）1033号線 大宮町工区	栃木市	34,214
	（市）1073号線 藤岡町赤麻工区	栃木市	12,210
	（市）0328号線 茂呂工区	鹿沼市	40,040
	（市）0029号線 上石川工区	鹿沼市	58,905
	（市）御幸町～松原町線ほか1路線 御幸町工区	日光市	20,020
	（市）野口石橋～平ヶ崎線 和泉工区	日光市	18,773
	（市）森友～芹沼線 荊沢南工区	日光市	66,797
	（市）井口966号線 井口工区	那須塩原市	15,950
	（市）新南・下中野線 新南・槻沢工区	那須塩原市	4,664
	（町）155号線 益子工区	益子町	13,200
	（町）二級70号 北小林工区	壬生町	18,964

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備 2023	(町) 二級56号 下稲葉工区	壬生町	15,400
	(町) 二級59号 壬生丁工区	壬生町	36,982
	(一) 草久栗野線 口栗野工区	栃木県	39,325
	(国) 119号 上・中鉢石町工区	栃木県	62,837
	(一) 大戦防小山線 雨ヶ谷工区	栃木県	17,875
	(主) 那須烏山矢板線 熊田工区	栃木県	16,500
	(一) 熊田喜連川線 三箇工区	栃木県	27,500
	(市) 14238号線 皆川城内町工区	栃木市	605
	(町) 1-16号線 坂上工区	上三川町	47,520
	(国) 123号 大沢工区	栃木県	13,750
	(主) 大田原氏家線 横町工区	栃木県	13,750
	(一) 西田井二宮線 西田井工区	栃木県	13,750
	(市) U1-10号 氏家工区	さくら市	11,476
	(町) 1-12号線 五分一工区	上三川町	3,608
	(町) 4-172号線 東蓼沼工区	上三川町	26,400
	(町) 3-039号線 上蒲生工区	上三川町	55,000
	(主) 宇都宮亀和田栃木線 合戦場小東工区	栃木県	13,750
	(主) 宇都宮結城線 しらさぎ工区	栃木県	22,000
	(主) 宇都宮今市線 城山東工区	栃木県	13,750
	(国) 119号 大沢小前工区	栃木県	19,525
防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備 (防災・安全) 2025	(主) 大田原氏家線 親園佐久山バイパス	栃木県	275,000
	(主) 宇都宮鹿沼線 飯田工区	栃木県	34,375
	(国) 293号 鹿子畑工区	栃木県	54,450
	(主) 西那須野那須線 黒磯那須バイパス	栃木県	605,000
	(国) 293号 三輪工区	栃木県	110,000
	(主) 那須黒羽茂木線 和見工区	栃木県	27,500
	(一) 小山城内線 豊田工区	栃木県	35,200
	(主) 栃木小山線 卒島・立木工区	栃木県	83,875
	(国) 294号 千本Ⅱ工区	栃木県	21,587
	(市) 1066号線 藤岡町蛭沼工区	栃木市	19,821
	(市) 幸岡・鹿島町1号線 川崎反町工区 東武橋	矢板市	5,940
	(市) 関下精神場線 神長Ⅱ工区	那須烏山市	24,553
	(市) 大桶白久線 白久Ⅱ工区	那須烏山市	46,884
	(市) 1153号線 下野SICⅡ工区	下野市	61,899
	(町) 林石沢線 鮎田Ⅱ工区	茂木町	27,984
	(町) 2-308号 おもちゃのまちⅡ工区	壬生町	20,520
	(町) 2-305号 おもちゃのまち工区	壬生町	15,400
	(町) 2-306号 おもちゃのまち工区	壬生町	15,400
	(町) 2-772号線、2-777号線 壬生丁工区	壬生町	84,920
	(町) 2-280号 おもちゃのまち工区	壬生町	15,400
	(町) 2-282号 おもちゃのまちⅡ工区	壬生町	15,400
	(町) 380号線 大谷工区	高根沢町	24,750
	(町) 108号線 桑窪工区その3	高根沢町	16,940
栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保 (防災・安全)	3・4・3号 赤見馬門線ほか1路線 (高萩町)	栃木県	48,152
	3・4・20号 平町東町線ほか2路線 (下今市)	栃木県	30,800
	3・5・102号 家富町堀込線 (中橋)	栃木県	578,462
	3・4・1号 前橋水戸線 (八柵町)	栃木県	14,025
	3・4・1号 前橋水戸線 (大橋)	栃木県	321,750
	3・4・201号 沼和田川原田線 (片柳町)	栃木県	37,400
	3・5・101号 毛野西新井線 (西新井町)	栃木県	37,400

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所确保安全（防災・安全）	3・4・306号 中郷八木岡線（荒町）	栃木県	70,125

（一般計画）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
とちぎの安全・安心を確保する強くしなやかな道路づくり2022	（主）宇都宮亀和田栃木線ほか 下砥上アンダーほか	栃木県	80,000
	（一）板荷玉田線 辺釣工区	栃木県	24,000
	（国）293号 仁神堂工区	栃木県	120,000
	（主）川俣温泉川治線 若間工区	栃木県	130,500
	（主）鹿沼日光線 東小来川北工区	栃木県	48,000
	（一）黒部西川線 黒部	栃木県	29,250
	（国）120号外 日光市外	栃木県	32,000
	（主）川俣温泉川治線外 日光市外	栃木県	68,000
	（国）120号外 除雪機械	栃木県	63,640
	（国）120号外 I P 化	栃木県	21,500
	（国）120号 日光市中宮祠	栃木県	23,100
	（国）121号 安塚Ⅱ工区	栃木県	30,000
	（主）塩原矢板線 平野	栃木県	26,950
	（国）461号 大山田下郷工区	栃木県	18,000
	（一）名草小俣線 名草中町工区	栃木県	20,000
	（市）1031号線外 千渡工区	鹿沼市	20,500
	（市）4503号線ほか 迫間田工区	小山市	28,815
	（市）内環状北大通線中田原工区	大田原市	16,284
	（市）加治屋矢板線 薄葉工区	大田原市	20,500
	（町）上郷須賀川線 大山田上郷工区	那珂川町	23,372
	（町）薬利後沢線 東戸田工区	那珂川町	25,970
	（主）鹿沼足尾線 柏木	栃木県	55,548
	（主）佐野古河線 高萩町工区	栃木県	39,000
	（主）岩舟小山線 西水代工区	栃木県	14,000
	（主）今市氏家線 塩野室交差点東工区	栃木県	30,000
	（主）羽生田上蒲生線 上古山工区	栃木県	4,000
	（市）大田原野崎線 末広・美原工区	大田原市	25,035
	（市）七軒町川下線 若草工区	大田原市	20,905
	（市）大神福原線 福原工区	大田原市	13,940
	（市）2-10号線 細谷・橋本工区	下野市	4,500
	（市）119号線 横田工区	真岡市	12,325
	（主）小山壬生線 扶桑工区	栃木県	20,000
	（市）2065号線 平井町工区	栃木市	18,425
	（町）与能・ハツ木線 芳志戸Ⅱ工区	芳賀町	13,200
	市道665号線南橋ほか5橋	宇都宮市	15,580
	（市）1001号線 大平町土与工区	栃木市	20,350
	（市）242号線 熊倉二丁目工区	真岡市	18,900
	（市）安沢12号線 安沢工区	矢板市	55,010
	（市）上町・針生2号線 上町工区	矢板市	2,700
	（市）長井・幸岡1号線、泉・長井1号線 長井工区その2	矢板市	12,600
	（市）木幡・東町3号線 東町工区	矢板市	1,800
	（市）4133号線 薬師寺工区	下野市	13,725
	（主）栃木二宮線 仁良川工区	栃木県	20,000

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

令和7年度 当初予算 社会資本整備総合交付金（道路分）

（栃木県）

（重点計画）

（国費：千円）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
とちぎの成長・発展を支える社会基盤整備2022	（国）121号 深津工区	栃木県	44,000
	（一）境間々田線 平和潤島工区	栃木県	173,250
	（一）結城石橋線 花田工区	栃木県	101,750
	（主）真岡那須烏山線 下柏崎工区	栃木県	30,250
	（市）8370号線 花田工区	下野市	23,375
地方創生、防災の拠点となる「道の駅」機能向上・改修計画	（国）461号「道の駅」那須与一の郷	栃木県	46,200
	（市）1-14号線 「道の駅」しもつけ	下野市	45,100
栃木県の市街地内における鉄道駅アクセス道路等の強化	3・3・901号 おもちゃのまち下古山線（若草町）	栃木県	67,787

（一般計画）

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	（一）福良羽川線 北飯田工区	栃木県	19,500
	（主）鹿沼下野線 小金井工区	栃木県	12,000
	（国）121号 文挾バイパス	栃木県	212,500
	（主）桐生田沼線 閑馬町工区	栃木県	18,000
	（国）293号 楡木バイパスⅡ期工区	栃木県	67,500
	（一）上高根沢氏家線 櫻野工区	栃木県	60,000
	（一）結城石橋線 多功工区	栃木県	15,000
	（一）塙芳賀線 七井・多田羅工区	栃木県	56,000
	（一）飛駒足利線 菅田町工区	栃木県	4,000
	（主）宇都宮鹿沼線 飯岡東工区	栃木県	18,000
	（一）栃木環状線 今泉町工区	栃木県	48,000
	（一）下岡本上三川線 上郷南工区	栃木県	39,900
	（主）宇都宮那須烏山線 泉町交差点	栃木県	40,000
	（一）鹿沼環状線 千渡北工区	栃木県	45,000
	（主）那須黒羽茂木線 亀久Ⅱ工区	栃木県	11,400
	（主）那須西郷線 池田工区	栃木県	69,750
	（一）佐久山喜連川線 早乙女工区	栃木県	76,000
	（主）宇都宮向田線 上高根沢工区	栃木県	40,000
	（一）築地吉水線 築地工区	栃木県	30,000
	（主）羽生田上蒲生線 関沢橋工区	栃木県	42,900
	（主）宇都宮結城線 上蒲生工区	栃木県	60,000
	（一）西田井二宮線 東大島工区	栃木県	13,500
	（主）藤原宇都宮線 上田原北工区	栃木県	15,000
	（主）矢板那須線 泉工区	栃木県	60,600
	（一）佐久山喜連川線 下河戸工区	栃木県	22,000
	（一）山久保平ヶ崎線 白崖橋東工区	栃木県	15,000
	（国）121号 上石川工区	栃木県	15,000
	（一）小来川文挾石那田線 岩崎工区	栃木県	18,000
	（主）那須黒羽茂木線 塩田工区	栃木県	18,000
	（一）芳賀茂木線 田野辺工区	栃木県	12,000
	（一）西小塙真岡線 小林工区	栃木県	10,500
	（国）294号 大桶下工区	栃木県	12,000
	（一）矢又大内線 木戸工区	栃木県	12,000
	（国）461号 大平工区	栃木県	45,000
	（主）小山環状線 栗宮アンダー	栃木県	84,000

計画名	要素事業名等	事業実施主体	想定国費
拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり2023	(主) 西那須野那須線 西遅沢工区	栃木県	19,500
	(市) 2457号線 駒生工区	宇都宮市	30,562
	(市) 6440号線 宝木南工区	宇都宮市	10,500
	(市) 1033号線 日ノ出町工区	栃木市	78,280
	(市) 末広緑線 末広工区	大田原市	18,720
	(市) 新幹線側道西3号線 上厚崎・沓掛工区	那須塩原市	103,500
	(市) 湯街道2号線 黒磯工区	那須塩原市	1,000
	(市) 谷浅見平野線 谷浅見工区	那須烏山市	24,441
	(市) 大金東原線 東原工区	那須烏山市	21,816
	(市) 富士見台工業団地線 藤田工区	那須烏山市	19,094
	(市) 1-3号線 小金井工区	下野市	32,000
	(市) 2-7号線 下古山工区	下野市	42,400
	(町) 170号線 益子工区	益子町	16,000
	(町) 三坂北1・2号線 三坂工区	茂木町	34,450
	(主) 黒磯黒羽線 豊浦工区	栃木県	24,000
	(一) 東野田古河線 矢畑工区	栃木県	20,000
	(主) 真岡那須烏山線 祖母井Ⅱ工区	栃木県	36,000
	(町) 3-001号線 石田工区	上三川町	100,000
	(町) 4-130号線 磯岡工区	上三川町	120,000
	(主) 栃木二宮線 大宮Ⅱ工区	栃木県	39,000
宇都宮都市圏における拠点間ネットワークの連携強化と都市基盤の機能・質を高めるまちづくり(第二期)	宇都宮大学東南部第2地区(3・3・105産業通り外)	宇都宮市	49,159
	小幡・清住地区(3・4・102宇都宮日光線外)	宇都宮市	185,400
栃木県の市街地内における拠点間ネットワークの連携強化 第2期	3・4・8号 片岡西通り(片岡)	栃木県	170,195
足利市における鉄道駅アクセス強化によるにぎわいのあるまちづくり	山辺西部第二地区((都)毛野西新井線外)	足利市	20,991
	中央地区((都)家富町堀込線)	足利市	27,452
	(都)川崎渡良瀬橋線外	足利市	26,095
国谷駅西口における安全で良好な都市環境の構築	3・4・902国谷駅前線(国谷駅前広場)	壬生町	66,724
六美町北部地区における良好な住環境の構築(第二期)	(都)おもちゃのまち下古山線外3路線 六美町北部地区	栃木県	71,740
仁良川地区の安全安心で住みやすいまちづくり(第二期)	仁良川地区土地区画整理事業	下野市	48,680
佐野駅周辺地区におけるまちづくり	都市計画道路3・4・201号高砂植下線(第3工区)	佐野市	24,437

※ 計画名等については、現時点のものであり今後変更があり得る。

様

要 望 書



ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」

令和8年1月20日

栃木県那須烏山市

目 次

ページ

○防災・減災、国土強靱化の強力かつ継続的・安定的な推進について・・・1

○都市局所管の国庫補助事業及び防災・安全交付金等事業の推進について

(1) 防災集団移転促進事業 ^{しもざかい}下 境・^{みやばら}宮原の事業推進について【市事業】・・・2

(2) 都市計画道路3・5・2号山手通り（主要地方道^{うつのみやなすからすやま}宇都宮那須烏山線・
市道^{としけいかくがいろやまてどおり}都市計画街路山手通線）の事業推進について【^{やしき}県事業屋敷工区、
^{もとた}市事業元田工区】・・・5

○水管理・国土保全局所管の防災・安全交付金事業の推進について

(1) 一級河川^{あらかわ}荒川 ^{さん}三箇の河川改修事業の推進について【^が県事業】・・・6

(2) ^{こたきた}小滝田 I A の急傾斜地崩壊対策事業の推進について【^が県事業】・・・7

(3) 那珂川水系河川整備計画【^{しもざかい}下 境 遊水地】整備事業の早期着手について・・・8

○道路局所管の国庫補助事業及び社会資本整備総合交付金事業の推進について

(1) 一般国道294号 ^{やあざみきた}谷浅見北の事業推進について【^が県事業】・・・9

(2) 主要地方道^{うつのみやなすからすやま}宇都宮那須烏山線 ^{いずみちよう}泉 町交差点の事業推進について【^が県事業】・・・10

(3) 一般県道^{からすやまていしやじよう}烏山停車場線 ^{みなみ}南 の事業推進について【^が県事業】・・・11

(4) 市道^{やあざみひらの}谷浅見平野線 ^{やあざみ}谷浅見の事業推進について【市事業】・・・12

(5) 県域を越えた連携を支える「(仮)つくば・^{やみぞ}八溝縦貫・^{しらかわ}白河道路」の
早期実現について・・・13

栃木県那須烏山市政の推進に対しまして、日頃より特段の御理解と御支援を賜り深く感謝申し上げます。

本市では、令和5年度に策定した第3次那須烏山市総合計画において、「新たな 未来への第一歩市民が主役のまち “那須烏山市”」を市の将来像と定め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」として、本市の将来を担う子どもたちが夢や誇りを 持てるまちを目指し、まちづくりを推進しております。

このようなことから、社会インフラの整備は地方創生や企業の生産性向上及び国際競争力の強化の観点から極めて重要な施策であり、道路の改築や歩道整備、河川改修に加え、既存の道路、橋りょうの長寿命化や建築物の耐震化対策が喫緊の課題であります。それに加え、近年は自然災害が激甚化・頻発化するなか、防災・減災対策など多様な基盤整備の推進が必要となっております。

つきましては、本市の市政推進にあたり、地域社会にとって重要な整備を進めるためにも、社会資本整備総合交付金等の予算の確保が必要でありますので、何卒その趣旨をご理解いただき、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年1月 20 日

栃木県那須烏山市長 川 俣 純 子

○防災・減災、国土強靱化の強力かつ継続的・安定的な推進について

令和6年能登半島地震の復旧・復興が進められる中、同年7月には秋田・山形両県における豪雨災害、8月には日向灘地震、9月には奥能登地方における豪雨災害が発生するなど、全国各地で自然災害が激甚化・頻発化しており、本年1月には埼玉県八潮市において道路陥没事故が発生するなど、社会インフラの充実・強化や老朽化への早急な対応が喫緊の課題となっています。

こうした中で、国においては「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を令和3年度からスタートさせ、本市においてもこれに積極的に呼応しながら、ハード・ソフト両面でスピード感を持って災害対応力の強化を推進し、本対策による整備効果が目に見える形となったことで、市民の安心感の確保の観点からも大きな効果が得られております。

しかしながら、大規模災害に備えるための防災・減災対策及びインフラの老朽化対策は道半ばであり、今後急速に進行する人口減少に対応した地方創生への取組や、高齢者や園児等の移動経路も含めた交通安全の確保など、社会インフラの整備・保全の重要性が一層増す中で、近年の資材費や人件費の高騰にも対応しながら、国土強靱化の推進に必要な十分な財源を確保することが必要です。

つきましては、「国土強靱化実施中期計画」に基づき、中長期的見通しのもと、引き続き、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で計画的かつ安定的に確保していただきますようお願いいたします。

あわせて、今年度末に期限を迎える「緊急自然災害防止対策事業」について、舗装の表層に係る対策や斜面崩壊対策等に加え、今年度より拡充された積雪寒冷特別地域における舗装の基層及び路盤を含む凍上災害の予防・拡大防止対策を推進する必要があることから、期限を延長していただきますようお願いいたします。



【一級河川^{あらかわ}荒川：災害復旧助成事業】

令和6年9月21日開催 竣工式



【一級河川^{あらかわ}荒川：災害復旧助成事業】

^{ふじた}藤田地内 竣工の状況

○都市局所管の国庫補助事業及び防災・安全交付金等事業の推進について

(1) 防災集団移転促進事業 ^{しもぎかい}下 境 地区・^{みやばら}宮原地区の事業推進について【市事業】

本市においては、令和元年東日本台風により「那珂川」や「荒川」が氾濫し、過去に例を見ない規模の浸水被害が発生しました。特に、「下境地区」及び「宮原地区」では、これまでも那珂川の増水により度重なる浸水被害を受けており、地域住民からは、一刻も早い事前防災対策を求める声が寄せられております。

こうした事情を踏まえ、本市では、両地区における浸水被害の防止を図るため、那珂川緊急治水対策プロジェクトに位置付けられた「防災集団移転促進事業」を実施することとし、令和２年度から住民説明会や個別相談会を繰り返し開催し、移転への同意や移転先となる住宅団地整備箇所の決定など集団移転に向けた合意形成を図るとともに、国土交通省のご指導、ご助言を賜りながら「防災集団移転促進事業計画」の策定に努めてきたところであります。

このようなことから、令和7年6月2日には、合意形成の結果を踏まえ、「下境地区 23 戸」及び「宮原地区 34 戸」を含む区域を、建築基準法に基づく災害危険区域に指定し、令和7年 10 月 14 日には、両地区の「防災集団移転促進事業計画」について大臣同意を得られました。

しかしながら、災害危険区域に暮らす住民にとりましては、防災集団移転促進事業が完了するまでの間、新たな浸水被害への不安を抱えながらの生活を余儀なくされるため、一刻も早い事業完了が望まれております。

つきましては、防災集団移転促進事業を推進するにあたっては、国のご支援が必要不可欠でありますので、補助限度額の撤廃を含め、事業推進に向けて特段のご配慮をお願いします。

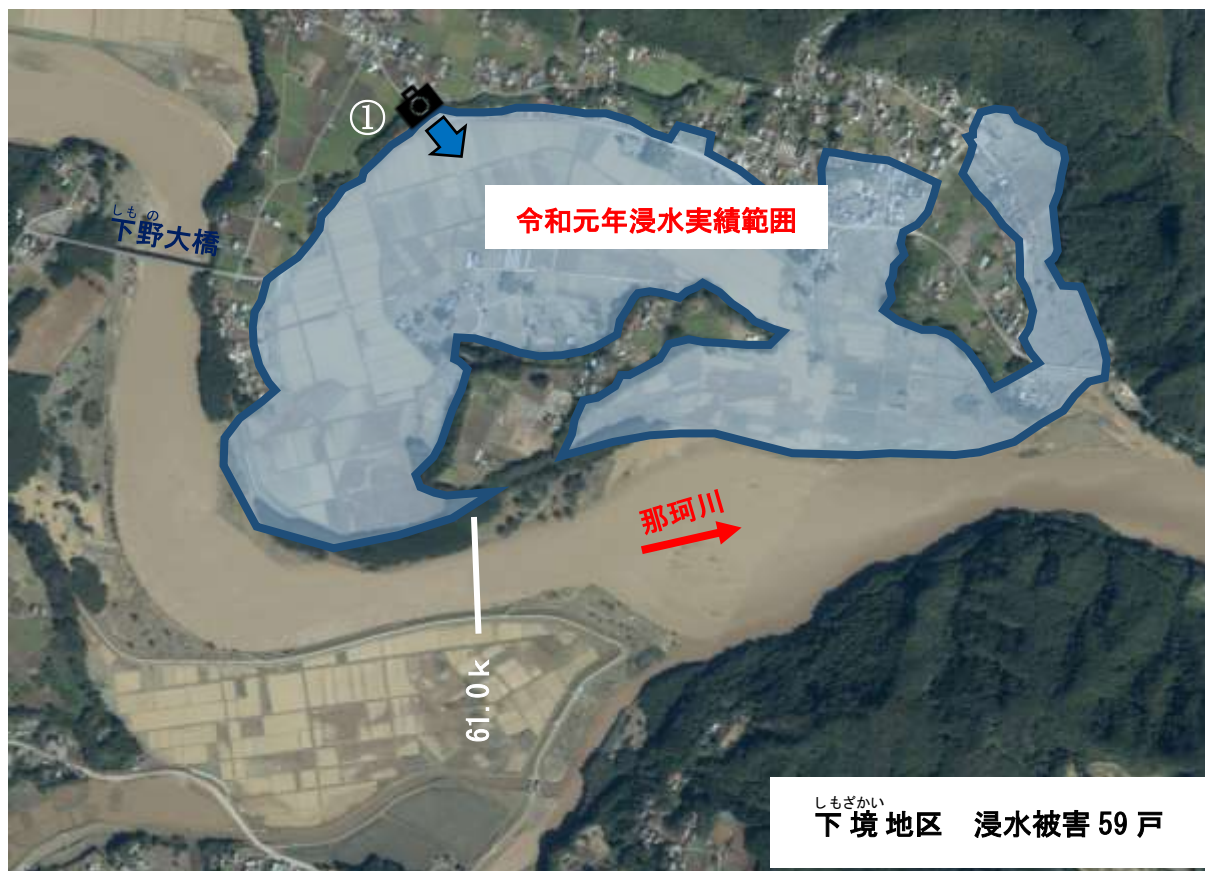


^{しもぎかい}
【下 境 地区】



^{みやばら}
【宮原地区】

令和元年 10 月 13 日 一級河川那珂川の浸水実績



しもざかい
下 境 地区の浸水状況



① 令和元年 10 月 13 日 県道那須・黒羽・茂木線 冠水状況 しもざかいに じ
下 境 尼 寺 地区

みやばら
宮原地区の浸水状況



② 令和元年 10 月 13 日 県道那須 烏 山御前山線 冠水状況 みやばら
宮 原 地区

(2) 都市計画道路 3・5・2号山手通り（主要地方道宇都宮那須烏山線・市道都市計画街路山手通線）の事業推進について【県事業屋敷工区、市事業元田工区】

本都市計画道路は、那須烏山市野上地区の国道 294 号を起点として、烏山市街地を南北に縦貫し滝田地区まで至る都市の骨格を形成する路線であり、県道区間と市道区間で構成されています。また、災害等の非常時には人命や財産を守る緊急輸送道路として、重要な路線であります。

当該区間は、県立烏山高校、那須南病院、市立図書館、市庁舎といった公共施設が立地し、ユネスコ無形文化遺産に認定された「烏山の山あげ行事」が開催されるシンボリックな通りであり、教育・医療・文化の面で重要な区間です。しかしながら、歩道も狭く、路肩には電柱が林立しているため、歩行者・自転車の通行の支障となっており、一部の歩行者が車道や路肩にはみ出して通行するなど、自動車及び自転車歩行者の円滑で安全な通行に支障をきたしている状況であります。また、緊急輸送道路に指定されている防災上重要な区間であるものの、災害発生時には電柱倒壊による通行障害などが発生するおそれがあります。さらには、電柱や架空線が景観形成を阻害するなど、都市防災、都市景観の観点でも課題を抱えています。

つきましては、緊急時及び都市景観を考慮した道路の安全性や利便性向上、さらには市中心部にふさわしい道路空間確保のため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いいたします。



【歩道がない状況】



【自転車をよけ自動車が車線をはみだしている危険な状況】



【歩道やセンターラインがなく危険な状況】



【道路が屈曲し通行に支障をきたしている状況】

○水管理・国土保全局所管の防災・安全交付金事業の推進について

(1) 一級河川荒川^{あらかわ} 三箇^{さん が}の河川改修事業の推進について【県事業】

一級河川荒川^{あらかわ}は、市内西部の丘陵地を縫うように流れ、蛇行が甚だしく台風等の際には、河川の氾濫や護岸崩壊等の災害が発生しております。これまで、幾度となく浸水被害に見舞われ、多くの市民が避難を余儀なくされ、住宅や農地に被害が生じてきました。

「令和元年東日本台風」の際には、これまでの出水をはるかに越える水位を記録し、河川堤防の決壊や河岸侵食により、周辺の住宅や農地が浸水する甚大な被害が発生したところです。そのことから、当区間の下流部については、災害復旧助成事業による復旧工事を進めていただき、令和6年9月に竣工を迎えたところです。

一方で、上流側の三箇^{さん が}地区は、大きく流下能力が不足しており、堤防断面も不十分であるため、周辺の住宅や農地が浸水する甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

そのようなことから、住民の安全・安心を確保するため、引き続き当該地区の事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。

また、気候変動の影響に伴う降雨量増大を踏まえ、県が行う浸水被害の最小化に向けた検討を行う際の経費に対し、財政的支援をお願いします。



【令和6年8月三箇橋^{さん が ばし}下流 出水状況】



【令和6年8月藤田橋^{ふじ た ばし}上流 出水状況】



【令和6年8月青雲橋^{せい うん ばし}下流 出水状況】

(2) 小滝田 I A 急傾斜地崩壊対策事業の推進について【県事業】

小滝田 I A 地区は、がけ高平均 20m、斜面の平均角度 36 度の土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)であり、斜面上部の保全対象には要配慮者利用施設である病院、介護老人保健施設および特別養護老人ホームがあり、近年全国各地で発生している集中豪雨や地震で斜面が崩壊した場合には、著しい被害を及ぼす恐れがあります。

つきましては、地域住民等の安全・安心を確保するため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。



【小滝田 I A (急傾斜崩壊対策事業) の保全対象全景】



【小滝田 I A (急傾斜崩壊対策事業) の全景】



【小滝田 I A (急傾斜崩壊対策事業) の保全対象】

（３）那珂川水系河川整備計画【下境遊水地】整備事業の早期着手について

近年、気候変動に伴う集中豪雨や台風の大型化により豪雨災害が頻発し、那珂川流域においても浸水被害の危険性が高まっております。特に令和元年東日本台風では、本市をはじめとする流域各地で住宅の浸水や交通網の寸断が発生し、住民生活や地域経済に甚大な影響を及ぼしました。

国においては、頻発化・激甚化する浸水被害に対応するため、「那珂川水系流域治水プロジェクト」や「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」による堤防の整備や強化などが実施されるなど、必要とされる治水対策が進められているところであります。

本市においても、令和元年東日本台風において、過去に例を見ない規模の浸水被害が発生したことを受け、特に浸水被害が大きかった「下境地区」と「宮原地区」において、災害リスクの低い高台へ集団で移転する「防災集団移転促進事業（令和７年１０月１４日付け国土交通大臣同意）」を進めているところであります。

しかしながら、下境地区については、霞堤の整備が進められておりますが、地区南側から河川の狭窄部が連続していることに加え、一級河川「荒川」と一級河川「江川」が合流する地形的特性により、大雨時には河川の水が溢れやすい状況となっており、令和元年東日本台風を上回る降雨となった場合、これまで以上の浸水被害を受ける恐れがあります。

このようなことから、地区住民からは、「那珂川水系河川整備計画（令和２年９月変更）」に位置づけられている「下境遊水地」や堤防整備などの、河川事業による恒久的な対策を求める強い要望があります。

「下境遊水地」は洪水調整機能を有し、本市を含む流域住民の安全・安心を確保する上で極めて重要な施設であります。

また、遊水地整備と防災集団移転促進事業は、相互に補完し合う施策であり、両事業を連携して推進することで、洪水被害の軽減と地域の持続的発展を同時に実現することが可能となります。

つきましては、下境遊水地の整備は、下境地区住民の安全・安心と流域全体の防災力強化につながるものでありますので、下境遊水地の早期事業化を要望いたします。



○道路局所管の国庫補助事業及び社会資本整備総合交付金事業の推進について

(1) 一般国道294号 谷浅見北^{やあさみきた}の事業推進について【県事業】

本路線は、千葉県^{かしわ}柏市から本市を経由して福島県^{あいづわかまつ}会津若松市へ通じる幹線道路であり、県東部地域の産業、経済の成長を支えているほか、災害等緊急時には人命や財産を守るための緊急輸送道路になる重要な路線です。

谷浅見北^{やあさみきた}工区は、七合^{ななごう}小学校の通学路に指定されておりますが歩道幅員が狭小なことから、通学時に児童が危険にさらされております。また、「那須烏山市通学路安全プログラム」において、要対策箇所にも位置づけられており、児童を含む歩行者の安全を確保するため、早急な整備が求められているところです。

つきましては、安全で円滑な交通を確保するため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。



【危険な通学状況】



【現在の進捗状況】

(2) 主要地方道宇都宮那須烏山線 泉町交差点の事業推進について【県事業】

本路線は、宇都宮市と本市を結び、本市の烏山市街地を経由する重要な幹線道路です。また、災害等の緊急時には人命や財産を守る緊急輸送道路として、重要な道路であります。

本交差点は、第二次緊急輸送道路に指定されている重要な区間に位置し、かつ本交差点周辺には災害時の避難場所も立地するなど、緊急車両の通行を確保すべき重要な区間となっています。また、ユネスコ無形文化遺産に認定された山あげ行事が開催されるシンボリックな箇所でもあります。

しかしながら、交差点に右折車線が無く、歩道も幅員狭小であるなど、円滑で安全な通行に支障をきたしている状況であります。

つきましては、緊急時を含めた道路の安全性や利便性の向上のため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。



【現在の通行状況】



【現在の通行状況】

(3) 一般県道烏山停車場線 ^{からすやまていしやじょう} 南 ^{みなみ} の電線共同溝の事業推進について【県事業】

本路線は、本市の中心市街地を通り、沿線の商業、観光を支える重要な路線であります。

当該区間は、ユネスコ無形文化遺産に認定された山あげ行事が開催されるシンボリックな路線であるにもかかわらず、歩道上に電柱が林立しているなど、歩行者の快適で安全な通行に支障をきたしている状況であります。また、災害発生時には電柱倒壊による交通障害などが発生するおそれがあります。さらには、電柱及び架空線が景観形成を阻害するなど、都市防災、都市景観の観点でも課題を抱えております。

つきましては、緊急時及び都市景観を考慮した道路の安全性や利便性向上のため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。



【山あげ祭時の状況】



【現在の状況】

(4) 市道^{やあざみひらの}谷浅見平野線 ^{やあざみ}谷浅見の早期完成について【市事業】

本路線は、一般国道 294 号と県道^{なすくろばねもてぎ}那須黒羽茂木線を結び、隣接する^{なかがわ}那珂川町と相互に連絡する重要な幹線市道です。

当該区間は、^{ななごう}七合小学校の通学路に指定されているにも関わらず、歩道幅員が狭小なことから、児童を含めた歩行者の安全な通行に支障をきたしています。

このことから、市では交通の円滑化と歩行者の安全確保を図るため、全体計画延長 950m 区間について、平成 27 年度より事業化し早期完了に努めています。

つきましては、円滑な交通と歩行者の安全・安心を確保するため、引き続き事業推進に向けた特段のご配慮をお願いします。



【危険な通学状況】



【現在の進捗状況】

（５）県域を越えた連携を支える「（仮）つくば・八溝縦貫・白河道路」の早期実現について

本市が位置する栃木県東部地域は、高規格道路の空白地域であることから、高速道路インターチェンジまで 30 分以上の時間を要するエリアが多くなっており、広域的な交通網が充実している地域と比べて人口減少率が高く、企業の立地も低迷している状況にあります。

また、全国的に自然災害が頻発化・激甚化する中で、令和元年東日本台風では、本市の生命線である国道 294 号が寸断され、復旧活動等に多大な影響を与えたことから、重要物流道路など平常時・災害時を問わない人流・物流の基盤の整備が急務となっています。

このような中、令和3年7月に国の新広域道路交通計画に構想路線として位置付けられた「（仮）つくば・八溝縦貫・白河道路」は、県域を越えた連携・交流の促進や企業の生産性向上、国土強靱化に大きく貢献し、本市をはじめ栃木県東部地域の未来を創る道路として期待されることから、早期実現に向けた支援に特段のご配慮をお願いします。

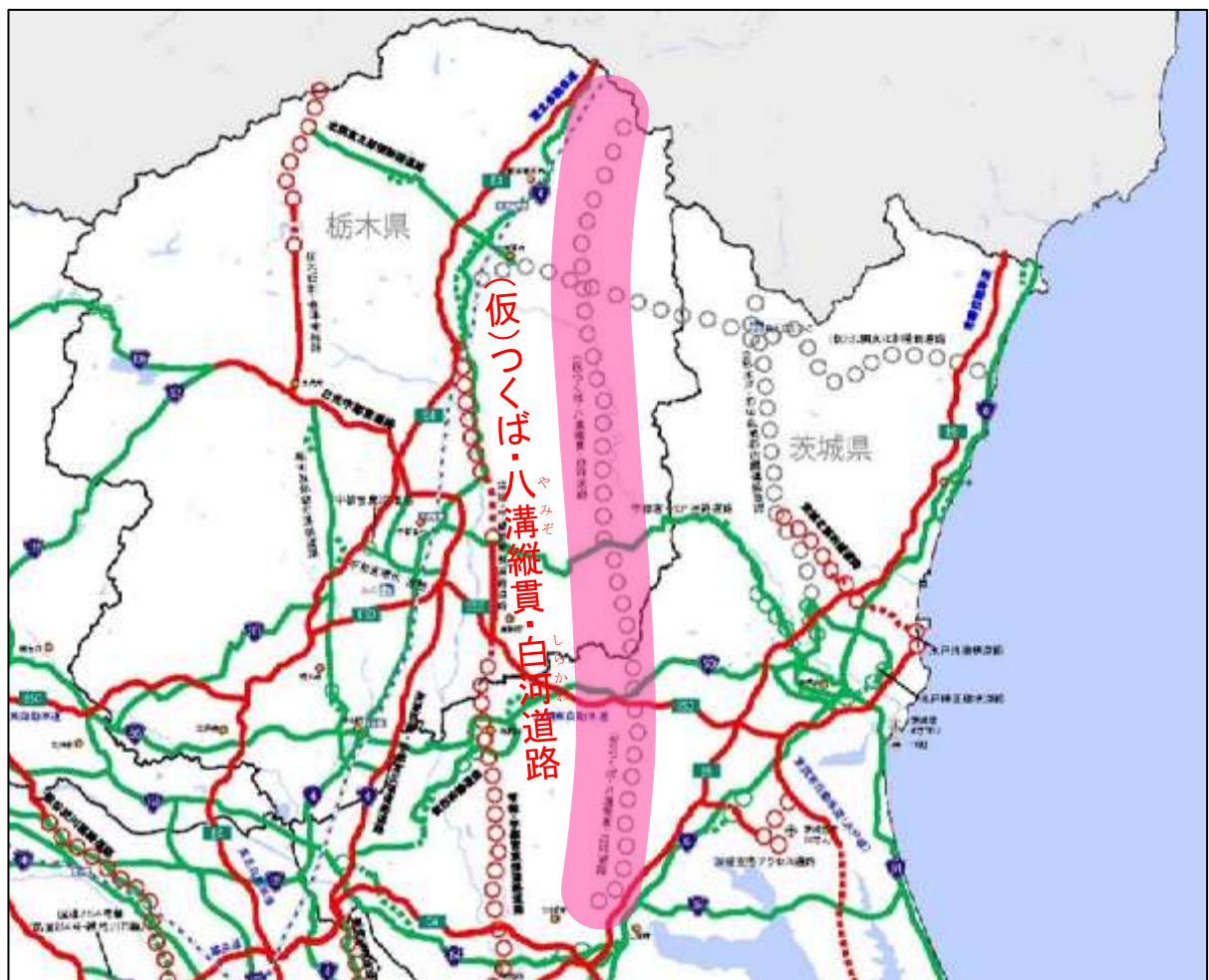


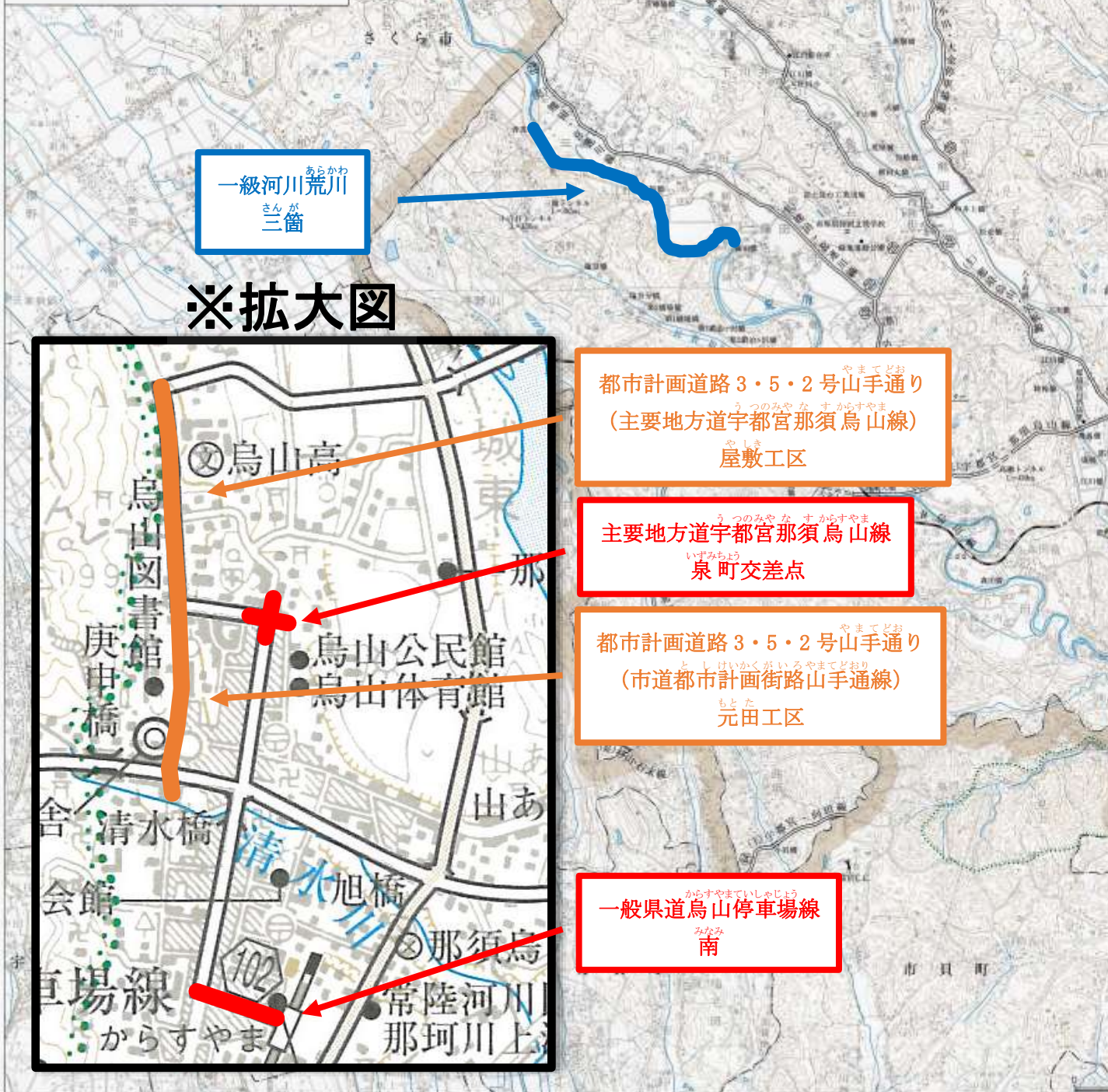
図 関東ブロック新広域道路交通計画（抜粋）（令和3年7月 関東地方整備局）



令和元年東日本台風による冠水通行止め(R元.10.13 (国)294号 那須烏山市^{むかた}向田)

要望箇所

この地図は、国土利用計画の基礎となる。地図は行政区域の境界を示すものであり、実際の地形や地質は必ずしも正確に表現されていない。また、地図は必ずしも最新の状況を示しているとは限らない。



一級河川荒川
三箇

※拡大図



都市計画道路 3・5・2 号山手通り
(主要地方道宇都宮那須烏山線)
屋敷工区

主要地方道 宇都宮那須烏山線
泉町交差点

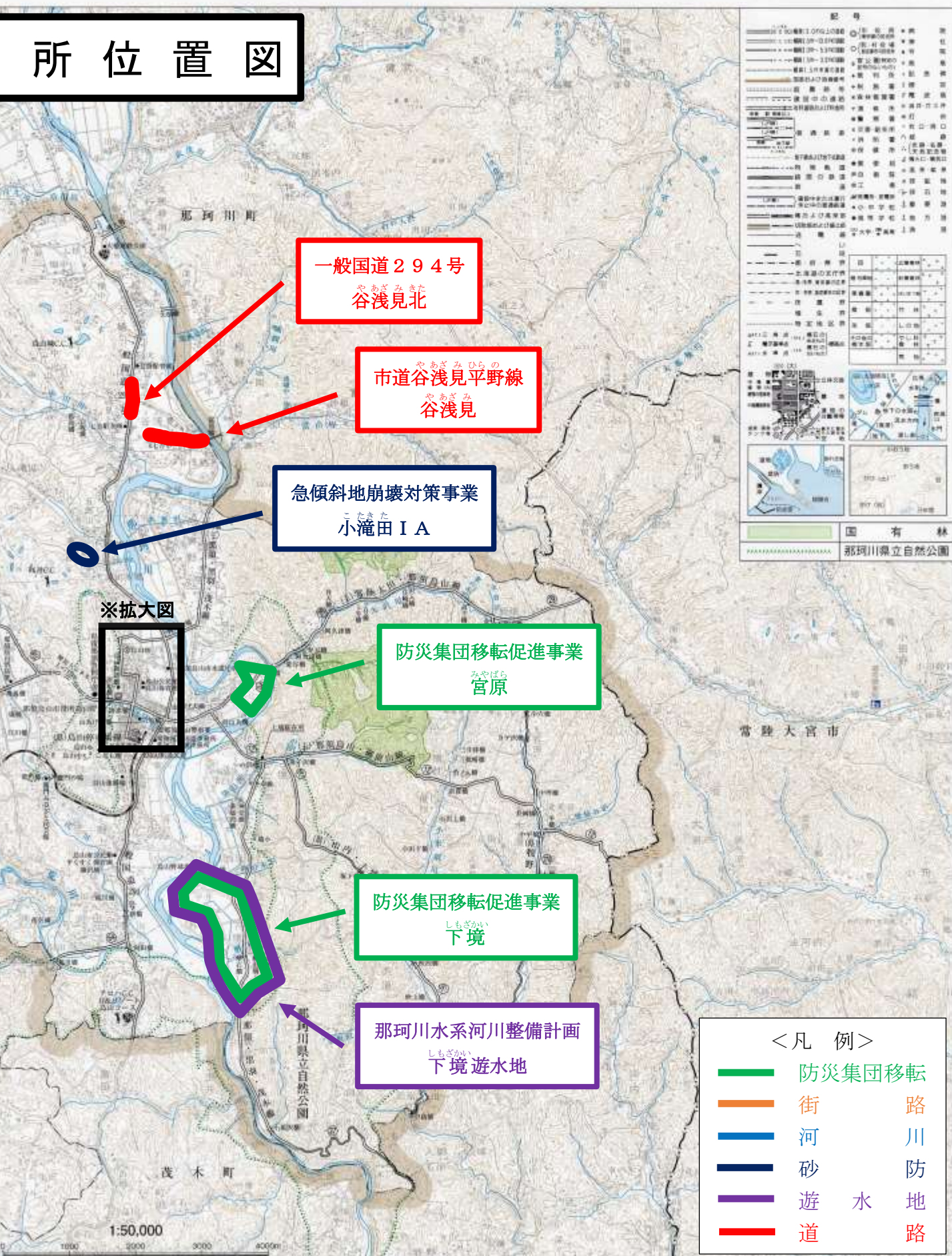
都市計画道路 3・5・2 号山手通り
(市道都市計画街路山手通線)
元田工区

一般県道 烏山停車場線
南

那須烏山市

〒321-0692 山梨県那須烏山市中央1-1-1 (平成29年10月作成)
☎0287-83-1111 (代)

所位置図



那須烏山

やまどん



からすまる

こなす姫

五感で楽しむ

国道293号整備促進に関する

要 望 書

令和7年10月20日

国道293号整備促進期成同盟会

要 望 書

茨城・栃木両県を結ぶ基幹的生活道路 国道２９３号の早期整備促進を

国道２９３号整備促進期成同盟会

国道２９３号は茨城県と栃木県を結ぶ主要幹線道路であり、沿線１０市１町の生活・文化・経済の発展に寄与しているほか、災害等緊急時の人命や財産を守るなど、日常生活に密着した重要な生活道路であります。

しかしながら本路線については、依然として整備を要する箇所が数多く残されている状況であることから、茨城・栃木両県民の道路に対する関心・要望は高く、沿線地域の活性化、災害に強い道路ネットワークのために必要な道路機能の更なる向上が急務となっており、本路線の整備を着実に進めていく必要があります。

つきましては、今般、茨城・栃木両県の関係市町により、次のとおり要望いたしますので、実情をご賢察いただき、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 社会経済活動の活性化、安全で快適な暮らしの実現や魅力あふれる地方の創生に向け、「まち・ひと・しごと」の施策テーマを礎に、「円滑な移動の支援」「安全で安心できる暮らしの確保」を実現するため、重点的、計画的に本路線の道路整備を推進すること。
- 2 日常的に車を使用する茨城・栃木両県民にとって、生活に密着した本路線の事業実施区間の早期完成を図ること。
- 3 整備が進んでいない地域の道路実情を考慮し、着実に安全で円滑な交通を確保するため、整備が必要な箇所について早期に事業を着手すること。
- 4 大切な資産である道路ストックを長期に亘り保全し、安全で安心な道路サービスの提供を図るため、老朽化対策を着実に進めること。
- 5 令和6年能登半島地震をはじめ、全国各地で激甚化・頻発化する自然災害や、令和7年1月の埼玉県八潮市における道路陥没事故など、社会経済システムを機能不全に陥らせるインフラの老朽化から市民の命と暮らしを守るため、「国土強靱化実施中期計画」に基づき、中長期的見通しのもと、国土強靱化の推進に必要な十分な財源を通常予算とは別枠で計画的かつ安定的に確保されるよう特段の配慮をすること。

令和7年10月20日

国道293号整備促進期成同盟会

会 長 栃木県那珂川町長 福 島 泰 夫

令和 7 年 度 要 望 箇 所 表

国道 2 9 3 号整備促進期成同盟会

(茨 城 県)

(単位 : m)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
1	改 築	日立市 留町～大和田町	3,200	
2	改 築	常陸太田市 常陸太田東バイパス	8,990	
3	改 築	常陸大宮市 東富町～北町	700	
4	改 築	常陸大宮市上小瀬	300	

(栃 木 県)

(単位 : m)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
5	改 築	那珂川町矢又	2,800	
6	改 築	那珂川町三輪	2,900	
7	改 築	さくら市鹿子畑	1,700	
8	改 築	鹿沼市楡木バイパス	5,300	
9	改 築	栃木市西方町	650	

(茨 城 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
1	改 築	日立市 留町～大和田町	3,200m	

当要望区間は、茨城港日立港区などの臨海部と栃木県などの内陸部や常磐自動車道日立南太田 I C を連絡し、大型自動車の交通量が非常に多く、円滑な交通に支障を来たしております。

円滑な交通を確保することにより、内陸部や常磐自動車道とのアクセス性が向上し、年々取扱貨物量が増加傾向にある茨城港日立港区の貨物需要の更なる増加や地域産業の成長が期待されますことから、4車線化の早期事業化を要望するものです。



主な整備効果

○茨城港日立港区などの重要港湾と内陸部を結ぶ重要物流道路としての機能強化

○常磐自動車道へのアクセス強化

(茨 城 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
2	改 築	常陸太田市 常陸太田東バイパス	8,990m	

常陸太田市を通過する国道293号は、茨城港日立港区などの臨海部と栃木県など内陸部との交流・物流を支える重要な広域幹線道路であります。現道は屈曲した狭小区間や歩道が無い区間が多く、大型自動車の交通量の増大もあいまって慢性的な交通渋滞を引き起こしている状況にあります。常陸太田東バイパスの整備は、交通混雑の緩和及び物流の効率化など、地域の経済産業の発展に果たす役割は極めて大きいものがありますことから、早期完成を要望するものです。



主な整備効果

○茨城港日立港区などの重要港湾と内陸部を結ぶ物流道路としての機能強化とボトルネックの解消

○常陸太田市内の交通混雑の緩和

○常磐自動車道へのアクセス強化

(茨城県)

番号	工種	箇所	延長	備考
3	改築	常陸大宮市 東富町～北町	700m	

国道293号は、茨城県と栃木県の交流・物流を支える重要な幹線道路であるとともに、常陸大宮市としても地域産業及び生活道路として重要な幹線道路であります。要望区間については、市立大宮中学校や大宮小学校の児童・生徒などの歩行者や自転車が通行するにも、屈曲し幅員が狭いうえ、歩道が無い、非常に危険な状況にあります。



これらを解消し、安全で円滑な交通を確保するため、早期の整備を要望するものです。

主な整備効果

○歩道設置による歩行者、自転車の安全確保

○狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保

(茨城県)

番号	工種	箇所	延長	備考
4	改築	常陸大宮市上小瀬	300m	

国道293号は、茨城県と栃木県の交流・物流を支える重要な幹線道路であるとともに、常陸大宮市としても地域産業及び生活道路として重要な幹線道路であります。要望区間については、カーブが連続し、視距の確保が困難で、特に下り車線は長い下り坂の途中のため、非常に危険な状況にあります。



これらを解消し、安全で円滑な交通を確保するため、早期の整備を要望するものです。

主な整備効果

○視距確保による安全で円滑な通行の確保

(栃 木 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
5	改 築	那珂川町矢又	2,800m	

那珂川町の中心部を通過する国道293号は、地域産業及び生活道路として重要な幹線道路ではありますが、要望区間については、幅員が狭く屈曲したうえに歩道もないため、非常に危険な状況にあります。

これらを解消し、歩行者や自転車等の安全確保及び通行車両の利便性の向上のため、工事の早期着工を要望するものです。

主な整備効果

○歩道設置による歩行者、自転車の安全確保

○狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



(栃 木 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
6	改 築	那珂川町三輪	2,900m	

那珂川町の中心部を通過する国道293号は、地域産業及び生活道路として重要な幹線道路ではありますが、要望区間については、幅員が狭く屈曲したうえに歩道もないため、非常に危険な状況にあります。

これらを解消し、歩行者や自転車等の安全確保及び通行車両の利便性の向上のため、工事の早期完了を要望するものです。

主な整備効果

○歩道設置による歩行者、自転車の安全確保

○狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



(栃 木 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
7	改 築	さくら市鹿子畑	1,700m	

さくら市を通過する国道293号は、地域産業、市民の生活道路として重要な路線であります。

当該区間は、大型車の通行が増える中、幅員が狭小で屈曲したうえに歩道も設置されておらず危険な状況にあります。

着実に安全で円滑な交通を確保するため、早期の整備を要望するものです。

主な整備効果

○歩道設置による歩行者、自転車の安全確保

○狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



(栃 木 県)

番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
8	改 築	鹿沼市楡木バイパス	5,300m	

鹿沼市を南北に通過する国道293号は、大型車の通行も多く重要な幹線道路であります。

北関東自動車道都賀ICへのアクセス道路としての機能強化や県西部地域のネットワーク強化による地域振興のため、楡木バイパスの整備促進を要望するものです。

主な整備効果

○県西部地域のネットワーク強化を図り地域振興に寄与



番号	工 種	箇 所	延 長	備 考
9	改 築	栃木市西方町	650m	

栃木市の北部を通過する国道 293 号は足利佐野方面と宇都宮鹿沼方面を連絡し、大型車の交通量が非常に多い幹線道路であります。

しかしながら、当該区間は、暫定 2 車線での供用となっていることから、朝夕の通勤時間帯には渋滞が発生し、円滑な交通に支障を来しております。

これらを解消するため、車道の 4 車線化の整備促進を要望するものです。



主な整備効果

○交通渋滞の解消

○北関東自動車道都賀 IC へのアクセス強化、東北自動車道都賀西方スマート IC へのアクセス強化

令和7年度 要望箇所位置図

国道293号は茨城・栃木両県を結ぶ
基幹的生活道路



8・県西部地域のネットワーク強化を図り
地域振興に寄与



7・歩道設置による歩行者、自転車の安全確保
・狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



6・歩道設置による歩行者、自転車の安全確保
・狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



5・歩道設置による歩行者、自転車の安全確保
・狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



2・重要港湾と内陸部を結ぶ物流道路としての機能
強化とボトルネックの解消
・常陸太田市内の交通混雑の緩和
・常磐自動車道へのアクセス強化



4・視距確保による安全で円滑な通行の確保



3・歩道設置による歩行者、自転車の安全確保
・狭小部、屈曲部の解消による円滑な通行の確保



1・重要港湾と内陸部を結ぶ重要物流道路としての機能強化
・常磐自動車道へのアクセス強化

国道293号

国道293号

起点：茨城県日立市 終点：栃木県足利市

実延長 173.8 km

整備率 (茨城県内47.7%、栃木県内48.8%)

【出典】令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査

国道 2 9 3 号整備促進期成同盟会会員

会 長	那珂川町長	福島 泰夫	那珂川町議会議長	益子 明美
副会長	常陸太田市長	藤田 謙二	常陸太田市議会議長	高星 勝幸
〃	常陸大宮市長	鈴木 定幸	常陸大宮市議会議長	大貫 道夫
〃	佐野市長	金子 裕	佐野市議会議長	菅原 達
監 事	栃木市長	大川 秀子	栃木市議会議長	梅澤 米満
〃	さくら市長	中村 卓資	さくら市議会議長	岡村 浩雅
理 事	日立市長	小川 春樹	日立市議会議長	吉田 修一
〃	宇都宮市長	佐藤 栄一	宇都宮市議会議長	塚田 典功
〃	足利市長	早川 尚秀	足利市議会議長	斎藤 昌之
〃	鹿沼市長	松井 正一	鹿沼市議会議長	谷中 恵子
〃	那須烏山市長	川俣 純子	那須烏山市議会議長	中山 五男

国道 2 9 3 号整備促進期成同盟会

《 事務局 》

〒324-0692

栃木県那須郡那珂川町馬頭 555 番地

那珂川町役場建設課内

TEL 0287-92-1118 FAX 0287-92-0525